

子や孫の代まで「住んで良かった」といえる街にしてほしい
(昨年のおまつりで)



上の緑を削らないような具体的で実効力のある条例で規制すべきではないですか。
矢沢 小泉内閣が進めた規制緩和で、建築確認も民間業者が得意になり、「耐震偽装マンション」が大問題になりましたね。業者は「法律の抜け道」を使って、自分たちが儲かるようなシステムでどんどん建てていきます。せっかく良い条例があっても、行政がそれを生かして業者を規制し、しっかりした「まちづくりビジョン」を持たないとダメです。今の

吹田市の姿勢は「言葉だけ」で、具体的な行動が伴っていない。私たちも近所に高層マンションが建ちそうだと、ということ初めて勉強しました。でも計画を知ったときはもうすでに遅いんです。業者はプロですから、住民の要望をややむやにして計画通りに進めてくる。頼りになるのは行政ですね。子や孫の代まで「吹田に住み続けて良かった」と言える様な街にするため、「市長さん、もっと汗をかいてください」と言いたいです。

開発者が喜ぶだけでなく お年寄りや子どもが安心の待ちに

岩根 政府の規制緩和の矛盾が集中的にあらわれているのが、吹田ではないでしょうか。昨年一年間のマンション新規供給戸数は、近畿で第2位、大阪で第1位です。つまり、それだけ、今の市長が開発に甘く、開発し放題というわけです。業者の開発を止めないばか

りか、自ら城山公園、水族館、とハコモノ作りを公言。これを進めたら「夕張」ですよ。幸い「吹田ブランド」というのがあちらしくて他市に比べて、吹田は住んでみたい街だそうなんです。その環境を守る責任がある。少子・高齢化社会の中で、限られた予算をどう使っていくか、が問われています。吹田操車場跡地の開発に1000億円もの事業費をかけ、地下鉄今里筋線の延伸計画には500億円の費用でしょう。私は開発業者が喜ぶような予算の使い方ではなく、お年寄りや子ども達が安心してくらせるようなまちづくりに重点を置くべきだと考えます。

操車場跡地は 森林公園というのでは…

藤井 私たちは操車場跡地の開発に反対しているわけではありませんが、あそこは「森林公園」などにすべきでは？地球温暖化が進んで、昨今の夏の暑さは

異常ですが、緑があるところは涼しくて、コンクリートで覆われると、ヒートアイランドになる。森林公園なら、お金もかからないし、遺跡も守れる。なによりみんなの憩いの場所になるではないですか。吹田市南部は緑が少なく、喘息患者も多い地域なので、せめて操車場跡地くらいは公園でいいのでは、と思います。有田 そうですね、本日は「環境を守るための吹田市の役割」と、現在の乱開発を「どう打開するのか」について、それぞれの立場から語っていただきました。大事なことは、地域ばらばらに頑張っておられる市民の皆さんが、ネットワークでつながって、「地域の声を市政に反映させる」とことだと感じました。そして、そうした市民の運動を後押しして下さるような、吹田市政であってほしいと願っています。今日はどうもありがとうございました。

現市長の ハコモノ中心では「夕張」に…



東御旅町産廃施設が…

撮影されるとやましいことがあるのか

出せ」と言いながら私たちの後を追いかけてくる。彼らは取材車のナンバープレートに紙を控え、「今から警察を呼びます」とごみ始めた。相手にせず、車を発車させようとする。2人は車の前後に立ちふさがり、「お前たちを通さない」と携帯電話を取り出し、応援部隊を呼び始めた。
「通行妨害をするな！こちらこそ警察を呼びます」と言い返したときだった。

町のおばちゃん 飛び出してきて反撃

「この人ら、村尾興業（株）の人たちや！あんたらなんで取材の邪魔してるの？」御旅町のおばちゃんたち数人が飛び出してきてくれた。さっきまでの勢いはどこへやら、慌てて村尾興業（株）社屋へと逃げ帰る2人。「何で逃げるんや！」「警察呼びよ！」追いかけるおばちゃんたち。その様子をカメラに収めようとする。「写すな」とカメラのレンズを両手で覆い隠そうとする社員。形勢が一気に逆転した。

村尾興業（株）のガレージ、つまり



計画の撤回求める住民集会



この白い車から2人の社員が出てきた

「ちょっと撮影やめてもらえますか？——私たちが問題の産廃予定地でビデオカメラを回していると、「村尾興業（株）の者や」と名乗る社員が2名、車から降りてきた。勝手に敷地の中を撮るな、と言っただけ。しばらくのやり取りの後、カメラをしまい、車に乗り込もうとする。」「ちょっと待て！撮影したテープを

撮影したテープを出せと恫喝する社員

廃プラ処理業予定地の撮影、妨害される

産廃施設予定地の前で、再度撮影開始。「あの、住民説明会に来た人やで。」「撮影するな、と抗議されたのですが」「何言ってるの！やましいところがないのなら、むしろ内部を見てほしい」というのがスツチャツ？あの人らは、住民に対して説明する義務があるんやで」「口々におばちゃんたちが怒りをあらわにする。村尾興業（株）の子会社である大阪都市開発（株）は、この土地で廃プラスチックを裁断する業務を行う予定。廃プラスチックを燃やさないとはいえ、シュレッダー機で裁断するのであるから、有害化学物質が飛散しないとは限らない。ましてこの土地のすぐそばには保育園があり、マンションが林立している。これほどの「住宅密集地」で、危険な産廃処理業を行おうとする計画自体に無理があったのではないか。
吹田市はこんな業者に許可を下ろすべきだったのだろうか？吹田市長はテレビの取材に対して、「建築審査会で審査中なのでコメントできない」と取材を拒否。撮影するな、と妨害する業者と、テレビの取材を拒否する市長。本当にこんなんでええの？